

令和4年度 すこやかメールマガジン 第814号【心のお財布】1月5日配信

明けましておめでとうございます。県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。
今年も「すこやかメールマガジン」のご愛読、よろしくお願いいたします。

昨年12月13日付朝日新聞にこのような記事がありました。

「お年玉 来年こそ?～今年の出費額、岩手県が最下位～」(ウェザーニューズ調べ)

令和4年1月11日、12日にスマートフォンアプリ「ウェザーニューズ」の利用者7105人を対象に実施した調査の結果です。気象情報会社ウェザーニューズが2022年のお年玉出費額を都道府県別に調べたところ、最もお年玉の金額が少なかったのは岩手県だったということでした。トップとは1万円以上の差、ワースト2位にも2千円以上の差がありました(1位:徳島県1万6,656円 46位:長野県7,720円 47位:岩手県5,515円 全国平均:9,455円 ※2018年は1万2,204円)。岩手が最下位の理由は不明ですが、全国的に大人たちの財布のひもが固くなっている傾向にあるようです。

この記事を読んで、娘の「お年玉が少額でも大きな喜び」エピソードを思い出しました。娘が小学生の頃、お正月に実家へ泊りに行った時のことです。お正月なので、娘はお年玉を祖母や叔母からもらいました。いつもなら、お年玉もらったとかいくら(金額)もらったとかの報告で終わりなのですが、その時は、「100万円札入ってた!!」と娘がとんできました。まさかそんなはずは…と思いながら、見せてもらおうと、なんと、確かに「100万円札」でした!! 「1,000円札」が「100万円札」に変身していました。そのしに思わず(金額問わず(^_^;)…楽しい気分になりました。

ご存じの方も多いかと思いますが、このようなしなかけです。

http://happyslow.com/modules/pico8/index.php?content_id=28&page=print

不況、物価高等で大人の財布事情も厳しいところですが、少ないお年玉でも楽しいしなかけで子どもたちの心のお財布に多くの喜びを入れてあげたいと思う今日この頃です。

ちなみに、もらった「100万円札」は、娘が今でも大事に保管しています。時々、取り出しては、その時のことを思い出し、笑顔になっているところを見ると、金額には関係ない「楽しい思い出」が娘の心のお財布に入ったのではないかなと思います。

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】<https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

【Twitter】<https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★